

# こんなときは 凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

- お願い**
- 外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
  - 周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。

## ■ 設定のしかた

- 凍結防止の前に  
リモコンで、「オート便器洗浄」「オートふた開閉」を「切」にしてください。

## ■ 凍結防止中のウォシュレットの動作

- 「運転」ランプが点滅する
- 約10分間隔で便器洗浄(約4.8 L)する
- 約50 mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



### オート便器洗浄

自動で便器洗浄する/しない <b>オート便器洗浄</b>	自動で便ふたを閉めたあと便器洗浄する/しない <b>便ふた閉止後洗浄モード</b>	自動で便器洗浄するまでの時間を変える <b>水が流れるまでの時間<sup>※1・2</sup></b>
<p>1 <input type="checkbox"/> MENU/戻る 押す</p> <p>2 ▲ で「オート機能」を選ぶ ▼</p> <p>3 ▲ で「オート便器洗浄」を選ぶ ▼</p>	<p>4 ▲ で「便ふた閉止後洗浄モード」を選ぶ ▼</p> <p>5 ◀ ▶ で「入/切」を選ぶ ↓ 押す</p>	<p>4 ▲ で「水が流れるまで」を選ぶ ▼</p> <p>5 ◀ ▶ で「短い/標準/長い」を選ぶ ↓ 押す</p>

※1 「オート便器洗浄」を「切」に設定しているときは、この操作はできません。

### オートふた開閉

自動で便ふたを開閉する/しない <b>オートふた開閉</b>	自動で閉まるまでの時間を変える <b>ふたが閉まるまでの時間<sup>※1・2</sup></b>
<p>1 <input type="checkbox"/> MENU/戻る 押す</p> <p>2 ▲ で「オート機能」を選ぶ ▼</p> <p>3 ▲ で「オートふた開閉」を選ぶ ▼</p>	<p>4 ▲ で「ふたが閉まるまで」を選ぶ ▼</p> <p>5 ◀ ▶ で「短い/標準」を選ぶ<sup>※4</sup> ↓ 押す</p>

※1 「オート便器洗浄」を「切」に設定しているときは、この操作はできません。

## 凍結予防のしかた（流動方式）

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。



凍結予防方式	便器品番
流動方式	品番に「H」なし
ヒーター付便器・水抜併用方式	品番に「H」あり

便器の水たまり面を下げる  
(水の跳ね返り低減や検便のときなど)  
**水面下げる**

便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流す  
**凍結防止**

**1**  メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

**2** ▲ で「その他設定」 ▼ を選ぶ →  押す

**3** ▲ で「水面下げる」 ▼ を選ぶ  
↓  
 押す  
↓  
<設定完了>  
(戻るとき →  MENU/RETURN )  
↓  
便器内の水が流れて低い水位でたまる

**お知らせ**  
• 便器洗浄すると、通常の水面の高さに戻ります。水面を下げて使いたい場合に、都度設定してください。

メニュー 1/8  
1. 洗浄入れ  
2. 検便  
3. その他設定

メニュー 2/8  
1. 水面下げる  
2. 凍結防止  
3. 凍結防止設定

メニュー 3/8  
1. 凍結防止  
2. 凍結防止  
3. 凍結防止設定

**4** ◀ ▶ で「入/切」を選ぶ  
<「入」に設定する場合>  
設定すると約10分間隔で便器洗浄して凍結を防止します。

メニュー 4/8  
1. 凍結防止  
2. 凍結防止  
3. 凍結防止設定

↓  
 押す  
↓  
数分間隔で便器洗浄します。設定する? ◀「はい」▶  
↓  
 押す  
↓  
凍結防止を 入に設定しました  
(戻るとき →  MENU/RETURN )

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。  
 (タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因) (凍結して製品破損などをおこす原因)

### 水抜きのしかた

- 1 止水栓カバーを取りはずし、止水栓または元栓を閉める  
 ・給水が止まる

**注意**  
 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない  
 (水が噴き出す原因)



※1 付属の開閉工具をご使用ください。

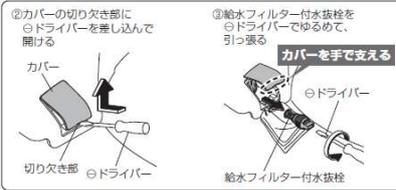
- 2 止水栓カバーを取り付ける

- 3 を押してタンクの水を抜く※2

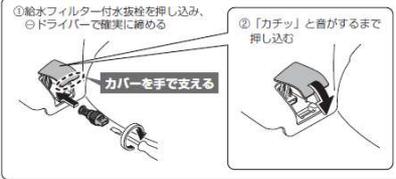
- 4 を押す  
 ・給水管の圧抜き

- 5 電源プラグを抜く

- 6 配管の水を抜く  
 ①便座・便ふたを開ける



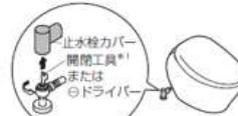
- 7 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める



- 凍結のおそれがあるときは  
 ・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。  
 (不凍液はそのまま廃さず、使用前に回収し、廃棄処分してください)  
 ■再度、本製品をお使いになるときは  
 ・再通水が必要です。

### 再通水のしかた

- 1 止水栓カバーを取りはずし、止水栓または元栓を開ける  
 ・配管やウォシュレット部から水漏れしていないことを確認する



※1 付属の開閉工具をご使用ください。

- 2 止水栓カバーを取り付ける

- 3 電源プラグをコンセントに差し込む  
 ・「運転」ランプが点灯する

- 4 ①ノズルから水を出す  
 (1) 手または腕で着座センサー部に触れたまま、  
 (2) リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す  
 ・水は紙コップなどで受けてください。  
 (3) 手または腕を着座センサー部からはずす



- ② を押す※2

- ・便器に水を流しながらタンクに給水します。  
 本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯が変わります(最大約80秒)。  
 ・給水が完了するまで便器洗浄できません。タンク給水中はすべての操作をしないでください。

- 残水が凍結して水が出ないとき  
 ・トイレ内を暖め、お湯に濡した布で給水ホースと止水栓を温める

- 5 便器に水がたまってから、もう一度 を押す※2

※2 「便ふた閉止後洗浄モード」を「入」に設定しているとき、便ふたが閉まったあと便器洗浄します。